

1 パブリックコメントで提出された意見の反映状況

1 - 1 パブリックコメントの実施結果

実施期間：平成 20 年 12 月 5 日から平成 21 年 1 月 5 日まで

総意見数：6 件（2 通。うち、郵送 1 通、ファクシミリ 1 通）

採否の対応区分

記号	対応区分	件数
	意見を反映し、素案を修正したもの	1 件
	意見の趣旨や考え方が既に素案に盛り込まれているもの	1 件
	意見は反映させないが、今後検討を行っていくもの	2 件
	その他素案とは直接関係しないが、今後参考としていく意見	2 件

1 - 2 提出された意見及びその採否

提出された意見とその対応は以下のとおりです。

NO	関連する項目	意見の概要	対応区分	採否の理由
1	第 2 部第 1 章 3 施設サービス	老老介護の介護者の多くは、高齢女性である。美談で終わるのは 3 ヶ月。介護による困窮や介護疲れ等で、介護者が追い詰められないよう、在宅介護以外の選択肢も速やかにとれるよう需要に見合った公的介護施設や定員を増やすこと。		特別養護老人ホーム、介護老人保健施設及び特定施設について、施設等の定員を増やすことを計画しています。
2	第 2 部第 1 章 4 - 2 事業の安定的運営	介護職員の専門性と変則性に見合った賃金と人員を公費で十分に保証すること。		介護サービスの費用に係る公費負担の割合や人員の配置基準については、国が所管している関係法令の中で決められており、本計画で記述することにはなじまないものと考え、計画への反映は行いません。しかし、平成 21 年度の介護報酬改定により、介護従事者の処遇については、一部改善が図られる予定であり、これが逗子市内において実効性のあるものであったかどうか、市としても検証を行ってまいります。

（次ページに続く）

NO	関連する項目	意見の概要	対応区分	採否の理由
3	第2部第3章 1 高齢者福祉サービス 1-1 在宅生活の支援 (6) 移動手段の確保 福祉バス	高齢者センターから市役所行きの福祉バスが空の状況で運行している日を見かけるがこの車をもっと有効に使えないか？		高齢者センター利用者の送迎を行う福祉バスは、定時運行をしており、時間帯や区間によっては乗車率が低いこともあります。今後、乗車率を見極めた上で運行ダイヤの見直しに努めますが、時刻を決めて運行する上では、乗車率の多寡が生じることをご理解ください。 また、福祉バスの有効活用については、本計画への反映は行いませんが、地域の公共交通のあり方について現在見直し作業を行っており、引き続き検討してまいります。
4	第2部第3章 2 高齢者の健康、生きがい・安心を支える 施策との連携・協力	高齢女性の求人倍率は男性のそれに比べて少ない。市が株主である(株)パブリックサービスの職域の紹介・雇用とも、高齢女性が応募しやすいように、腕力のいる仕事以外にも広げること。		ご意見を踏まえ、高齢者の就労対策について計画に位置付けるよう修正するとともに、(株)パブリックサービスの職種・業種を拡大するよう、呼びかけていくこととします。
5	その他	後期高齢女性で配偶者が存命の割合は6人に1人となるという。高齢者問題は、高齢女性の問題といっても過言ではない。 低年金は女性の問題でもある。最低保障年金の確立をすること。		年金制度の抜本的改革については、現在、国において検討が続けられているところです。市としては、生活保障施策は国の役割と考えており、本計画へ盛り込むことは行いませんが、今後も年金制度の改善に向け、時宜を捉えて国に要望してまいります。
6	その他	70歳から(使用できる)京急バスの20,000円の(割引乗車証の助成を)検討して欲しい。		現在のところ、ご提案のような助成や給付は考えておりませんので、本計画へ盛り込むことは行いませんが、今後、移動制約者への移動の支援策を講じていく中で、検討してまいります。